

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
第4号(平成26年7月14日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

「努力の壺」

校長 中村清忠

先日、ある本で「努力の壺」があることを知りました。

何かにチャレンジしようとするとき、神様が「努力の壺」をくれるそうです。「努力の壺」の大きさはいろいろあります。難しいことにチャレンジするときには、神様は人が入れるくらいの大きな「努力の壺」をくれるそうです。

その壺に、1日努力する度に、コップ1杯の水をいれます。2日目、努力したら、またコップ1杯の水を入れます。水が「努力の壺」からあふれたら、チャレンジしたことが達成できます。

最初のうちは、水を入れても、増えているという感触が伝わってきません。どれくらいたまったのか、上から見ても、中が真っ暗で見えません。

そのうち、自分の努力に疑問をもち始めます。そして、一瞬「今日はやめてしまおう」と思います。

ここが辛抱のしどころです。

頑張っ、て、続けます。すると、ある時、水の音が変わったことに気づきます。そうすればしめたものです。「努力」が実感できます。それからは、惜しみなく「努力」することができ、ついには、壺から水があふれます。

☆ ☆ ☆

先日の小学部朝会、中学部朝会で藤本渚くんの話をしました。藤本くんはアマチュア将棋全国大会に香川県代表で出場した小学3年生の男の子です。香川県予選の決勝では、60歳の男性と対戦しました。その男性、実は藤本くんが通っている将棋教室の先生でした。その先生を負かしての全国大会出場です。

何かに打ち込んでいる人は魅力があります。将棋でも、音楽でも、絵でも、スポーツでも、何でもかまいません。何かに打ち込んで頑張っている人ってかっこいいですね。

子どもたちには、勉強以外で（勉強は子どもの仕事、仕事に打ち込むのは当たり前ですからね）何か打ち込めるものを探してほしいですね。「努力の壺」に1杯ずつ水を入れ、水の音が変わる瞬間を味わってほしいと思います。もうすぐ夏休み、子どもたちが何かに打ち込み、たくましく成長することを期待しています。

※今田先生の本校での教育相談活動は、帰国により今月一杯で終了となります。

7・8月の今後の行事予定

7月		8月	
14日(月)	学校運営理事会 PTA代表委員会	1日(金)	図書貸出日
15日(火)	ヌズルコーラン (お休み)	8日(金)	図書貸出日
17日(木)	小:体育朝会	19日(火)	編入生保護者説明会
18日(金)	幼:誕生会	20日(水)	始業式
25日(金)	終業式	21日(木)	中:身体測定
		22日(金)	小:身体測定
			中3模擬試験
		25日(月)	学校運営理事会
		26日(火)	小学部朝会
		27日(水)	バス別集会
		28日(木)	幼:身体測定
			小:体育朝会
			小:委員会活動
		30日(土)	墓地清掃

